

第三号研修 アンケート

年齢				
20代	30代	40代	50代	無回答
	5	4		1

性別	
女性	男性
9	1

感想

1：講義と実習の時間配分について

・実習時間はあっという間に終了してしまった感じがします。もう少し看護師さんのお話や説明を聞きながら実習を学びたかったです。

・講義でしっかりと知識をつけてからの実習で、振り返りながら出来るのは良かった。初めてのことばかりで、なかなかスムーズにいかないこともあったので、実習の時間がもう少しあると良かった。

・講義はじめは長いと思っていましたが、学ぶことも多くあり、あっという間でした。もう少し、詳しく聞かせていただきたかったです。実習は1回ずつは出来ましたが、もっと人数がいると足りない気がします。

・実習の時間がもう少し長いと良かったです1回くらいしか出来なかったので、正直不安。

・実習の時間がもう少し長く一人ひとりゆっくりできたならよかったですと思います。あっという間で終わってしまったので、現場に立った時、本当に出来るのだろうか、自信が持てなかった。私は幸せな事に、もっと教えてもらえる環境であるのでよいが、そうでない方は、不安でないのかと思ってしまいました。

・実習の時間がもう少し長くあると、質問等をしながらあわてず実技を学べたのではないかと思います。

・ちょうど良かったと思いますが、演習の時間がもう少しあると、良かったと思いました。

・講義はわかりやすく聞くことができました。実習はもう少し時間があればなかなか出来ないところを2回くらい実習できると内容がもっと具体的になると思いました。

・実習の時間が短かったように思う。手順を踏まずショートカットで済ませた部分もあった。

(時間内に出来なかった人もいた)

2：特別カリキュラムについて

・テキスト以外でのレスパイト、地域で暮らすこととは？ご家族・お母様の自己選択を大切にす。皆さんが平等に生きること。支援内容や、活動写真を見ながらお話をしていただき貴重な時間だったと思います。

・とても勉強になりました。知識が足りず、難しいことも多かったです。少しずつでも私たちが役に立てれば良いなと感じました。

・障がいを持つ方や、その家族の生活について、より深く知ることができ、考えさせられたとともに、自分たちに出来ることをして少しでも安心、自立して過ごしていける環境を作っていきたいと思った。先天性の障がいを持つ方と、中途障がいの方など、一人ひとり思うことは違く、その方たちに寄り添ったケアが大切だと、改めて実感した。

・特別カリキュラム、とても勉強になりました。

・講義を受け、改めて障がいという物を考えることができました。一人ひとり障がいの重さや症状は違うけれど、思いや成長したい、楽しみたいと思う気持ちは同じだと思うので、障害をその子の個性として考え、一人ひとりに合った保育や対応の仕方、成長できる方向性を考えてあげないといけないと感じました。

・写真や映像を交えたり、事例の話は今現在の問題や在り方を考える為に良かった。

・障がいがあってもやれる事がある色々な経験をさせてあげる事で成長できる。地域で暮せると可能性が広がる。他の子との関わりで能力を伸ばせる。とのお話がとても印象的でした。障がい児童の自立の為に少しでも力になれば嬉しいです。

・耳にしたことはあるものの、実際には知らないことだらけでした。様々な疾病、重度障がい児の生活等を知ることにより、もっと深く知りたいという気持ちになりました。カニューレ等の仕組みを知ることにより、納得する事があり、役に立ちました。

・「子どもの疾病」について名前とどんな病気なのか？という状態なのかということがわかった。「重い障がいー」写真や動画で観たご利用者様の笑顔がステキだな…と思った。また、その人たちを支援する、Kukuruさんの活動は素晴らしいと思った。「子どもの成長ー」子どもたちの笑顔のために私たちができることを考えていかないといけないな…と思った。

3：やってほしい、プログラムがあったら、ご記入ください。

・まだ知識が足りないことも多く、医療的ケアなど専門的なことも学べる機会があれば、またぜひよろしく願いいたします。

・障害児に対して、事例をまじえた対応や取り組み。

4：研修全体の感想

・充実した時間で、先生、看護師さんたちの解りやすい説明と時折笑いもあり、穏やかな雰囲気です。実際に色々な種類の機器等を見て、触れることで記憶にも残ります。

・まったく知識のない中での参加であったが、分かりやすく丁寧に教えていただき、しっかり学ぶことができました。実習ではそれぞれのやり方があったり、利用者さんによってやり方が変わってくることもあるようで、少し戸惑ったが、今回学んだことを活かしてケアしていけるようになりたいです。ありがとうございました。

・研修お世話になりました。初めは不安と緊張もありましたが、1つずつ丁寧に教えていただけて、これからも活かせるように、もっと頑張っていきたいと思いました。うりずんさんたちとの交流がもっとできればいいなと思いました。ありがとうございました。

・正直はじめは怖さがありました。しかし、職員の方は大丈夫！ごめんねって言っちゃいそうになると思うけど、相手からすると”ありがとう”と言っているから、プラスの声かけをしてね！というお話をきいて、そうだよ、こっちが不安な気持ちでやっていると、相手にも伝わってしまうし、失礼になってしまうとなと反省し、そこから気持ちを切り替えられ、積極的に行えるようになった気がします。とても明るい雰囲気の中、研修が出来、楽しく学ぶことが出来ました。ありがとうございました！

・今回研修を受けさせて頂き、勉強になりました。今まで、日常でスタッフの方が行っている吸引や注入などを何気なく見ていたが、少しでも知識を入れる事で、意味を知り、見方が変わりました。また、子ども達にとって大切な事だと再確認できると共に、少し怖さも感じてしまいました。せっかく受けさせて頂いたので、少しずつでも子ども達の為に身につけられたら、役に立てるのかなと思います。

・少人数で講師の先生方にも積極的に質問もでき、丁寧に教えていただくことができ、有意義な時間となりました。

・緊張と不安の中での参加でしたが、温かく明るい雰囲気、安心して研修を受けることが出来ました。「どんな子どもでも当たり前的事を当たり前に出きる社会へ」という言葉が印象的でした。重度しょう害児の事を知るよい機会となりました。家族の方の予想を遥かに超えた大変さも知ることが出来ました。しょう害児の事を沢山の人に知ってもらおう事で、何か手助けをしたいと思ってくれる人が増えていくと良いなと思いました。

・鈴木めぐみ様のK u k u r uの活動に感動しました。病気になってしまうとなぜかだめな事をしてしまったような全てが悪い方へ流れてしまうけれども、目標や外出を楽しんでもいいんだと。誰でもあたりの事をあたり前にできる生活が重要で大切です。そのために何ができるのだろうかとても考えさせられました。喀痰吸引の研修を受け、ひとりでも多くに支援できるように自分自身スキルアップを目指して、幅を広げられる支援とご利用者や家族に寄り添える人になりたいと思いました。

・内容が盛りだくさんで2日目午前中のプログラムは別の機会に時間を取ってやっても良いと思った。（駆け足な印象だった）実習の時間が短かったので、保育士さんたちは大変だったのではないのかな？と思った。（定員いっぱいだったら、全然間に合っていなかった。）後片付けの件…翌日は通常の支援になるので、後片付けの時間も後の反省会？ふりかえり？（指導者）も考えて、打ち上げ等の時間も考えたほうが良いと思う。いつも受講生にうりずんの職員が居るとは限らないので。もしくは補助的な人をつけるとか…。

職種				
介護福祉士	介護士	保育士	その他	計

2	2	6		10
---	---	---	--	----

